

ADSL

Web+Caster FT6100M

追加機能説明書

- ●本書では、ファームウェアバージョンアップによって追加された新機能の使用方法を説明しています。
- ファームウェアバージョンアップを行う場合は、『ファームウェアバージョンアップ手順書』
 をよくお読みのうえ、内容を理解してからバージョンアップを行ってください。



追加機能について



本書では、ファームウェアバージョンアップ(Ver 02.01.00)によって提供される新機能の使用方法について説明します。

1)設定画面の表示

設定画面の表示に「http://ntt.setup/」が使用可能となりました。

2) パケットフィルタ設定

セッション単位でのパケットフィルタ設定が可能となりました。

3) ポートマッピング設定

ポートマッピング設定機能でのポート番号の範囲指定が可能となりました。

4)動作モード設定

プライベートネットワーク(LAN 側) でグローバル IP アドレスの使用が可能 となりました。(Unnumbered 機能利用時のみ可能) マルチセッションの設定において、列挙指定、範囲指定が可能となりました。

5) UPnP 機能

UPnPの設定において、UPnPを使用するセッションの選択が可能となりました。

商標について

- Windows®は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows[®] 98 は、Microsoft[®] Windows[®] 98 operating system の略です。
- Windows[®] Me は、Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- ●Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Macintosh[®] は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- Netscape、Netscape Navigator およびNetscape Communicator は、米国Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Acrobat[®] Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の 国における登録商標または商標です。
- ●その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。



Web 設定画面の表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ファイアウォール設定 ・・・・・・ 5
パケットフィルタ設定をする ・・・・・ 5
NAT 設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ポートマッピング設定をする ・・・・・ 8
内蔵 ADSL モデムで使用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
Unnumbered 設定をする ・・・・・ 10
マルチセッションを設定する ・・・・・ 12
UPnP 機能 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
UPnP(ユニバーサル プラグ アンド プレイ)設定をする ・・・・・・・・・・・・・ 15

Web 設定画面の表示



Web ブラウザは、Internet Explorer や Netscape Navigator 等を使用してください。 (Internet Explorer Ver. 6.0 推奨)

1 WebブラウザのURLを入力する欄に「http://ntt.setup/」と入力して、[Enter] キーを押す。

7ァイル(E) 編集(E) 表示(W) お気に入り(A) ツール(T) ヘルブ(H) アドレス(D) http://ntt.setup/

- 「http://192.168.1.1/」と入力し、[Enter] キーを押すこともできます。 すでに本商品のIPアドレスが変更されている場合は、変更後のIPアドレスを入力して ください。
- 2 ログインするための「ログイン画面」が表示される。
 - 工場出荷時、パスワード設定はされていません。(空欄のまま操作 3 へ進んでください。) すでにパスワードを設定している場合は、パスワードを入力してください。 パスワードは、半角英数字で12文字以内です。
- **3**[ログイン] ボタンをクリックする。

Web/Caster	
	Web Caster ログイン 画面
3	129-F: []] [] [] [] [] [] [] [] [] [
	バスワードを入力してください

4」「Web 設定」画面が表示される。

 かんたん設定 動作モード LAN側設定 無線LAN側設定 ファイアウォール設定 NAT設定 ルーティング設定 	Web Caster FT6100M Web設定
 ▶ その他 ▶ PPP接続/切断 ▶ メンテナンス ▶ 情報 	初めてインターネットに接続をされる方は、「ユーザー名」や 「バスワード」等を入力するだけのくかんたん設定>へ
	かんたん設定へ
	詳細な設定に関しては、左のメニューより選択してびたさい。

5「メニュー画面」「メイン画面」から設定したい項目を選び、設定を行う。

ファイアウォール設定

パケットフィルタ設定をする

パケットフィルタとは、送信者/受信者のIPアドレスとポート番号等を組み合わせることにより、IPパケットの通過を許可したり拒否することができる機能です。 この機能によって、不必要なIPパケットの送受信を制限することができます。

- 「Web 設定」画面を表示させる。
 「Web 設定画面の表示」操作(1)~(4)を行う。
- 2 メニュー画面の「ファイアウォール設定」をクリックして、表示されるメニュー から「パケットフィルタ設定」をクリックする。
 - パケットフィルタ設定には、一般的なパケットフィルタが工場出荷時より複数組み込まれています。不必要なときは、有効からチェックを外すか、削除してください。

	Concernance of the second s	Contract of the local division of the local			COLOR MONTH		111019	AREA TO A COMPANY OF A COMPANY	A A STONIG AND A STONIG	the second s		and the second se
2	レ かんたん設定 パケットフィルタ設定 パケットフィルタとは、IPアドレスとボート番号を組み合わせることにより、 いケットフィルタとは、IPアドレスとボート番号を組み合わせることにより、 は低しない間辺定 パケットフィルタとは、IPアドレスとボート番号を組み合わせることにより、 は低いない間辺定 いたから現在へのPIP パケットの通過を許可したり、相否することができる機能です。 この機能によって不必要なIP パケットの通過を許可したり、相否することができます。 *********************************											
	▶ ルーティング設定	[パケット]	[パケットフィルター覧]									
	▶ その他	▶ その他								TCPフラグ		
	▶ PPP接続/切断 ① 余て 規密 L-SW * 137-139 * * 余て								全て	参照しない		
	▶ メンテナンス O₂ V 全て 拒否 L→W * * 137-139 全て 参照							参照しない				
	▶ 情報	前部 ○3 ▽ 全て 把否 L→W * 445 * * 全て 参照し							参照しない			
		04		全て	拒否	L->W				445	全て	参照しない

- (3) [追加] ボタンをクリックする。
 - 削除したい場合、削除したいエントリ番号のラジオボタンをチェックし、[削除] ボタンをクリックします。
 - 設定を修正したい場合、修正したいエントリ番号のラジオボタンをチェックし、[編集] ボタンをクリックします。



 かんたん設定 動作モード レムAの開設定 ファイアウォールが定 ソウットンパーの発定 マロシストパーの発定 NAT数定 NAT数定 NAT数定 メンラナンス 情報 	バケットフィルタの 遊加 像正 ・ 3 理 目記 > カル てくだき、 * 2 て 48 安都 24 新立 小田

4 各項目を入力する。

● 追加を中止する場合、[**戻る**] ボタンをクリックします。

5 設定が終了したら、[登録] ボタンをクリックする。

[フィルタ初期値説明]

番号	説明
1	社内LANや内部ネットワーク等からWindowsのファイル共有ポート137,138,139を
	送信元とした WAN 側へのアクセスを禁止します。
	NetBIOS 系のセキュリティホールへの攻撃を防ぐことができます。
2	社内LANや内部ネットワーク等からWindowsのファイル共有ポート137,138,139に
	対する WAN 側へのアクセスを禁止します。
	NetBIOS 系のセキュリティホールへの攻撃を防ぐことができます。
3	社内LANや内部ネットワーク等からWindowsのファイル共有ポート445を送信元と
	した WAN 側へのアクセスを禁止します。
	NetBIOS 系のセキュリティホールへの攻撃を防ぐことができます。
4	社内 LAN や内部ネットワーク等から Windows のファイル共有ポート 445 に対する
	WAN 側へのアクセスを禁止します。
	NetBIOS 系のセキュリティホールへの攻撃を防ぐことができます。

*ポート445は、ポート137-139のファイル共有以外に、Windows® 2000以降(Windows® XPも)で追加されたダイレクトホスティングSMBサービスによるファイル・プリンタ共有 サービスで使用されます。

次ページへ



「エントリ番号」

最大30個までのパケットフィルタ定義を保存することができます。

「セッション選択」

パケットフィルタの適用を「**通常の接続先**」「**セカンダリセッション**」「**全て**」から選 択します。

「フィルタ種別」

送信元から宛先へのIPパケットの通過をさせる場合は「許可」を、禁止する場合は「拒 **否**」を選択します。

●「**拒否 (ログ)**」「**許可 (ログ)**」を選択した場合のみ、パケットフィルタによって許可または拒否されたパケットの情報をログ情報として保存します。 (保存されたログは、情報画面で確認できます。)

「方向」

WAN 側から LAN 側への処理を行う場合は「**W** – > L」を、LAN 側から WAN 側への 処理を行う場合は「L – > **W**」を選択します。

「送信元 IP アドレス」

処理したいパケットの発信元 IP アドレスを指定します。

·xxx.xxx.xxxx.xxx (1カ所の指定)

· sss.sss.sss.sss-eee.eee.eee (範囲指定:開始-終了)

・"*"を入力すると、すべての発信元 IP アドレスを選択した意味になります。

「送信元ポート」

処理したいパケットの送信元のポート番号を指定します。

·xxxxx (1 カ所の指定)

·ssss-eeeee (範囲指定:開始-終了)

・"*"を入力すると、すべての送信元のポート番号を選択した意味になります。

「宛先 IP アドレス」

処理したいパケットの宛先 IP アドレスを指定します。 使用できる形式は送信元 IP アドレスと同じです。

「宛先ポート」

処理したいパケットの宛先のポート番号を指定します。 使用できる形式は送信元ポートと同じです。

「プロトコル種別」

処理したいパケットのプロトコル種別を「TCP/UDP/ICMP/全て」から選択します。

「TCP フラグ」

プロトコル種別の「TCP」「全て」を選択した場合に有効です。 TCPヘッダに含まれる6種類のフラグ「URG(緊急)/ACK(応答確認)/PSH(強制送信)/ RST(セッション中断)/SYN(接続要求)/FIN(切断要求)」を参照することができます。 参照するフラグをチェックします。より詳細なフィルタが可能です。 ここでチェックしたフラグとすべて同じフラグを持つパケットのみがフィルタの対象 となります。

🆤 お 願 い 🛛

- ●「送信元 IP アドレス」「宛先 IP アドレス」で「大(開始) -小(終了)」の IP アドレス範囲指定をする と、設定エラーになります。
- ●「送信元ポート」「宛先ポート」で「大(開始)ー小(終了)」のポート範囲指定をすると、設定エラーになります。

NAT 設定



NAT (Network Address Translation)とは、グローバルIPアドレス (WAN 側) と プライベートIPアドレス (LAN 側)を相互変換できる機能です。TCPやUDPのポー ト番号も変換して、1 つのグローバルIPアドレスを複数のプライベートIPアドレス に変換することができます。

ポートマッピング設定をする

ローカルネットワーク(LAN)側にあるコンピュータに対して、ポートを指定して インターネット(WAN)側からアクセスさせることができる機能です。 接続要求されたプロトコルやポート番号に基づいて、指定したLAN側のコンピュー タにルーティングすることができます。

- ●工場出荷時は設定されていません。
- ●最大20件まで登録できます。
- Web 設定」画面を表示させる。
 「Web 設定画面の表示」操作(1)~(4)を行う。
- **2** メニュー画面の「NAT 設定」をクリックして、表示されるメニューから 「ポートマッピング設定」をクリックする。

> 2008 3 1 192180.1 OTRO OLOP > 2014 12180.1 OTRO OLOP 2 192180.1 OTRO OLOP 3 192180.1 OTRO OLOP 4 192180.1 OTRO OLOP 5 192180.1 OTRO OLOP 6 192180.1 OTRO OLOP 11 192180.1 OTRO OLOP 12 192180.1 OTRO OLOP 14 192180.1 OTRO OLOP 15 192180.1 OTRO OLOP 16 192180.1 OTRO OLOP 17 192180.1 OTRO OLOP 18 192180.1 OTRO OLOP 19 192180.1 OTRO OLOP 10 192180.1 OTRO OLOP 11 192180.1 OTRO OLOP 12 192180.1 OTRO OLOP 18 192180.1 OTRO OLOP 19 192180.1 OTRO OLOP 19 192180.1 OTRO OLOP 10 192180.1 OTRO OLOP 11 192180.1 OTRO OLOP 1	 ホートマッピンジ設定 アトレスマッピンジ設定 レーティング設定 		AS	75 (m-kp781.2	ポート商品	70530	
2. 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-1927 1921-192	▶ その他	3-	1.	192, 168, 1.		⊙ TCP ◯ UDP	
3. 192 165.1 O TOP OLOP 4. 192 165.1 O TOP OLOP 5. 192 165.1 O TOP OLOP 6. 192 165.1 O TOP OLOP 14. 192 165.1 O TOP OLOP 15. 192 165.1 O TOP OLOP 14. 192 165.1 O TOP OLOP 15. 192 165.1 O TOP OLOP 16. 192 165.1 O TOP OLOP 17. 192 165.1 O TOP OLOP 18. 192 165.1 O TOP OLOP 18. 192 165.1 O TOP OLOP 19. 192 165.1 O TOP OLOP 20. 192 165.1 O TOP OLOP	メンテナンス	J	2.	192.168.1.		⊙ TCP ○ UDP	
4. 192 188.1. O TOP O LOP 5. 192 188.1. O TOP O LOP 6. 192 188.1. O TOP O LOP 14. 192 188.1. O TOP O LOP 14. 192 188.1. O TOP O LOP 15. 192 188.1. O TOP O LOP 16. 192 188.1. O TOP O LOP 17. 192 188.1. O TOP O LOP 18. 192 188.1. O TOP O LOP 18. 192 188.1. O TOP O LOP 18. 192 188.1. O TOP O LOP 19. 192 188.1. O TOP O LOP 20. 192 188.1. O TOP O LOP	▶ 1月 年秋		3.	192. 168. 1.		⊙ TCP ◯ UDP	
5. 192 188.1. OTCP OLCP 6. 192 188.1. OTCP OLCP 14. 192 188.1. OTCP OLCP 15. 192 188.1. OTCP OLCP 16. 192 188.1. OTCP OLCP 16. 192 188.1. OTCP OLCP 16. 192 188.1. OTCP OLCP 18. 192 188.1. OTCP OLCP 18. 192 188.1. OTCP OLCP 18. 192 188.1. OTCP OLCP 19. 192 188.1. OTCP OLCP 20. 192 188.1. OTCP OLCP			4.	192.168.1.		⊙ TCP ○ UDP	
6. 192 188.1. OTCP OLDP 192 188.1. OTCP OLDP 14. 192 188.1. OTCP OLDP 15. 192 188.1. OTCP OLDP 16. 192 188.1. OTCP OLDP 17. 192 188.1. OTCP OLDP 18. 192 188.1. OTCP OLDP 19. 192 188.1. OTCP OLDP 20. 192 188.1. OTCP OLDP			5.	192. 168. 1.			
182 182 180.1 Order Oude 14. 192 180.1 Order Oude 15. 192 180.1 Order Oude 16. 192 180.1 Order Oude 17. 192 180.1 Order Oude 18. 192 180.1 Order Oude 19. 192 180.1 Order Oude 20. 192 182.1 Order Oude			6.	192. 168. 1.		⊙ TCP ○ UDP	
14. 192 188.1. OTCP OLOP 15. 192 188.1. OTCP OLOP 16. 192 188.1. OTCP OLOP 17. 192 188.1. OTCP OLOP 18. 192 188.1. OTCP OLOP 19. 192 188.1. OTCP OLOP 19. 192 188.1. OTCP OLOP 20. 192 188.1. OTCP OLOP				192. 168. 1.			
15. 192.188.1. OTCP OLOP 16. 192.188.1. OTCP OLOP 17. 192.188.1. OTCP OLOP 18. 192.188.1. OTCP OLOP 19. 192.188.1. OTCP OLOP 20. 192.188.1. OTCP OLOP			14.	192. 168. 1.		● TCP ○ UDP	
16. 192.188.1. OTCP OLDP 17. 192.188.1. OTCP OLDP 18. 192.188.1. OTCP OLDP 19. 192.188.1. OTCP OLDP 20. 192.188.1. OTCP OLDP			15.	192. 168. 1.		● TCP ○ UDP	
17. 192.188.1. OTCP OLCP 18. 192.188.1. OTCP OLCP 19. 192.188.1. OTCP OLCP 20. 192.188.1. OTCP OLCP			16.	192. 168. 1.		● TCP ○ UDP	
16. 192.183.1. ⊙ TCP O LUCP 19. 192.183.1. ⊙ TCP O LUCP 20. 192.183.1. ⊙ TCP O LUCP			17.	192. 168. 1.		● TCP ○ UDP	
19. 192 188.1. ⊙TOP ○ UDP 20. 192 188.1. ⊙TOP ○ UDP			18.	192.168.1.		● TCP ○ UDP	
20. 192.168.1. OTCP OUDP			19.	192.168.1.		TCP ○ UDP	4
			20.	192.168.1.		● TCP ○ UDP	<u> </u>
						~元;	プ 登録 キャンセル

お知らせ

● アプリケーションによっては、正常に通信できない場合があります。



3 各項目を入力する。

「プライベート IP アドレス」

インターネット(WAN)側からアクセスを可能にする LAN 側コンピュータの IP アドレスを入力します。

「ポート番号」

インターネット(WAN)側からアクセスを可能にするサービス(アプリケーション) で使用しているポート番号を入力します。

·xxxxx (1ヶ所の指定)

· sssss-eeeee (範囲指定:開始-終了)

「プロトコル」

インターネット(WAN)側からアクセスを可能にするサービス(アプリケーション) で使用しているプロトコルを TCP または UDP から選択します。

(4) 設定が終了したら、[登録] ボタンをクリックする。

■ ポートマッピングの設定を削除する場合

削除したい番号の設定値を消去して、[登録] ボタンをクリックします。

■ ポートマッピングの設定を修正する場合

修正したい番号の設定値を修正して、[登録] ボタンをクリックします。



 ● プライベートIPアドレスの192.168.1等は、LAN 側設定([]字 詳細取扱説明書P1-2) でのDHCP サーバの設定により表示が異なります。

内蔵 ADSL モデムで使用する

Unnumbered 設定をする

プロバイダから取得した複数の固定IPアドレスをLAN内で使用する場合の設定を行います。

この設定は、複数の固定IPアドレスが提供される PPPoE Unnumbered 接続サービスへ加入されている方のみ有効です。

設定例に関しては、詳細取扱説明書 P5-2 「**5-1 複数固定 IP アドレスを利用する**」 をご覧ください。

- 「ルータ詳細設定」画面を表示させる。
 詳細取扱説明書 P3-4 ~ P3-6「ルータモードを設定する」操作 1~6 を 行う。
- 「ルータ詳細設定」画面から「Unnumbered」の「ON」をチェックし、「次の 設定へ進む」ボタンをクリックする。



次ページへ

 かんたん設定 動作モード 	Unnumbered設定							
 ルータモード ブリッジモード LAN側設定 	複数の固定Pアドレスが提供されるPPPoE Unnumbered接続サービスを利用し、インターネットへ接続する場合に設 定してください。							
 ▶ 無線LAN側設定 ▶ ファイアウォール設定 ▶ NAT設定 	・ルータPアドレス: プロバイダから提供されたIPアドレス(通常は先版から2番目のIPアドレス)使入力してください。 ・ルータサブネットマスの: プロバイダから提供されたサブネットマスな名入力してください。 (注) プロバイダから提供されたIPTRと2とLANHIPPTとバスの実内はアドレイスックビング 算定 登録 皿 くてださい。							
 ▶ ルーティング設定 ▶ その他 ▶ PPP接続/切断 	・設定が終了したら「登録」ボタンを押してください。							
 ▶ メンテナンス ▶ 情報 	NATŧta: NATŧŧäON ▼							

3 各項目を入力する。

「NAT 機能」

「NAT 機能 ON」「NAT & スルー」から選択します。

「ルータ IP アドレス」

プロバイダから提供されたIPアドレス(通常は先頭から2番目のIPアドレス)を入力してください。

「ルータサブネットマスク」

プロバイダから提供されたサブネットマスクを入力してください。

< LAN 側でプライベート IP アドレスを使用する場合>

- 1. 「NAT 機能」で「NAT 機能 ON」を選択します。
- 2.「**ルータ IP アドレス**」を設定します。
- 3.「**ルータサブネットマスク**」を設定します。

<LAN 側でグローバル IP アドレスを使用する場合>

- 1. 「NAT 機能」で「NAT & スルー」を選択します。
- 2. 「**ルータIP アドレス**」を設定します。
 - ・LAN 側デフォルトゲートウェイ用とルータ自身の IP アドレスを兼用します。
- 3.「**ルータサブネットマスク**」を設定します。 ・LAN 側デフォルトゲートウェイ用サブネットマスクを入力します。

4 設定が終了したら、[登録] ボタンをクリックする。



● プロバイダから提供された IP アドレスとLAN 側 IP アドレスの変換は、アドレスマッピング設定で設定してください。(①27) 詳細取扱説明書 P1-13)

. .



マルチセッションを設定する

1つの回線で、複数の接続先(プロバイダ)に同時にPPPoEが利用できる機能です。 (最大2セッション)

例えば、フレッツ・スクウェアとISP(インターネット サービス プロバイダ)等の 2ヵ所にPPPoEで同時に接続することができ、ISPに接続しながらフレッツ・スク ウェアで公開されているコンテンツを閲覧するとき等に便利です。

「ルータモード」の設定画面を表示させる。

詳細取扱説明書 P3-4 ~ P3-5「ルータモードを設定する」操作 1~4 を

יר ו	
 ▶ かんたん放定 ⑦ 酷モード ▶ リークモード > フリンジモード > LAN制設定 > 国民AN制設定 > 国民AN制設定 > マイアウオール設定 > トーティング設定 > モの他 > POPE続め(功断 > メンテナンス > 情報 	ルータモード インターネットへの技統に関する設定/変更を行うことができます。 接続先(ブロバイダ)名を8ヶ所まで登録することができ、接続先を切り替えることが可能です。 ・「設定/変更き用して、プロバイダから連続されたユーザー名などの情報を入力してください。 ・かんと人設定で登録された後報先対「SPT」に表示されます。 ・設定が終了したら「登録」ボタンを押してください。 選ぶの 観先 研惑記 「SPT ×
	(株統先・気) ISP (現税先 (プロパイグ):4 1 (ISP1 abc@oo.ne.jp 設定/東更) 2 ISP2 def@oo.ne.jp 設定/東更 3 ISP3 ghi@oo.ne.jp 設定/東更 5
	マルチセッション機能を利用する場合は、下のセカンダリセッションの各項目を入力してください。 マルチセッションとは、複数の接続先プロバイダル(同時接続する場合の設定項目です。 (適常の接続では、入力する必要がありません) たりダリセッション 構成差 下P3 ▼ 2 通信元P7F レス また料 メイソ会 変先ホート: ② (デ) (デ) (デ) (デ) (デ)

2 セカンダリセッションの接続先を選択する。

- 接続先一覧に登録されている接続先の中から選択してください。
- ●フレッツ・スクウェアを利用するときは、通常の接続先にはいつも使用されているISP を、セカンダリセッションにはフレッツ・スクウェアを設定することをお勧めします。





3	セカンダリセ	zッション	の各	項目	を入力	する。		
		マルチセッション マルチセッション (通常の接続でに	機能を利用 とは、複数の は、入力する	する場合に り接続先(フ 必要があり	に、下のセカン: パイダ)に同 はせん)	ダリセッションの各」]時接続する場合の	頁目を入力して<い 設定項目です。	ださい。
		セカンダリセッション	,					
		接载先 :	ISP3	*				

Я₹ポート:
「送信元 IP アドレス」
LAN 側から WAN 側へのパケットの送信元 IP(LAN 側 IP)アドレスを設定します。
·xxx.xxx.xxx.xxx (1 カ所の指定)
·sss.sss.sss.sss-eee.eee.eee (範囲指定:開始-終了)
·xxx.xxx.xxx.xxx;xxx.xxx.xxx (列挙指定:最大8個)
・"*"を入力すると、すべての送信元 IP アドレスを選択した意味になります。
・指定なしの場合、この設定は無視します。
「宛先IPアドレスまたはドメイン名」
WAN 側のバケットの宛先 IP アドレスまたはドメイン名を設定します。 窓生 ID スドレスで使用できる形式は洋信三 ID スドレスと同じです
「「」」」」」」。 ドメイン名の入力例:http://www.〇〇〇.ne.ipをセカンダリセッションで接続する
場合、「〇〇〇 . ne.jp 」と入力します。
「宛先ポート」
WAN 側へのパケットの宛先ポートを設定します。
·[xxxxx] (1力所の指定)
·[sssss-eeeee] (範囲指定:開始 - 終了)
·xxxxx;xxxxx;xxxxx】(列挙指定:最大8個)
・"*"を入力すると、すべての宛先ポート番号を選択した意味になります。
・指定なしの場合、この設定は無視します。

4 設定が終了したら、[登録] ボタンをクリックする。





- 「送信元IPアドレス」「宛先IPアドレス」で"/"(スラッシュ)でのサブネット指定、「大(開始)ー小(終了)」のIPアドレス範囲指定、IPアドレス中の"*"指定をすると、設定エラーになります。 「宛先ボート」で「大(開始)ー小(終了)」のポート範囲指定、"*"での範囲指定をすると、設定エ
- ラーになります。



〈セカンダリセッション設定例〉

「送信元 IP アドレス」

1 ヵ所の指定例:192.168.1.2 範囲指定の例:192.168.1.2-192.168.1.9 列挙指定の例:192.168.1.2;192.168.1.9

「宛先 IP アドレスまたはドメイン名」
 ドメイン名の入力例:フレッツ・スクウェアをセカンダリセッションで設定する場合

 [.flets」と入力します。
 列挙指定の例:.flets:.jp

「宛先ポート」

1 ヵ所の指定例:110 範囲指定の例:109-110 列挙指定の例:109;110

UPnP 機能



UPnP (Universal Plug and Play)機能を使用すると、Web Caster FT6100M ア クセスポイントのローカルネットワーク (LAN) 上にあるコンピュータからマイク ロソフト社 Windows[®] Messenger/MSN Messenger が利用できます。

(インターネット電話(専用サービスへの加入が必要)、インスタントメッセージ、 音声チャット、リモートアシスタンス、アプリケーションの共有、ホワイトボード、 リモートデスクトップ、ビデオチャットの各機能)

UPnP(ユニバーサル プラグ アンド プレイ)設定をする

- ●工場出荷時は「OFF」になっています。
- 【● 「Web 設定」画面を表示させる。
 「Web 設定画面の表示」操作 ①~④ を行う。
- 2 メニュー画面の「その他」をクリックして、表示されるメニューから 「UPnP 設定」をクリックする。
- 3 UPnP 機能を有効にする場合、「ON」をチェックする。
 - ●UPnP 機能を無効にする場合、「OFF」をチェックします。

		7/10/19	
	▶ かんたん設定 ▶ 動作モード	UPnP(ユニバーサルプラグアンドプレイ)設定	
	 ▶ LAN側設定 ▶ 無線LAN側設定 	・UPnP模能を有効にする場合は、「ON」を選んでください。	
	▶ ファイアウォール設定 ▶ NAT設定	・設定が終了したら「登録」ボタンを押してください。	
	▶ ルーティング設定	UPNP: (3)	
$(2)_{T}$	 7 その他 N 回線和林時空 	セッション選択: 通常の接続先 🖌	
L	▶ UPnP設定		2 11
	▶ PPP接続/切断		
	 ▶ 情報 		
		(4)	5

- (4)「セッション選択」を選択する。
 - ●「通常の接続先」「セカンダリセッション」「自動選択」から選択します。 「通常の接続先」:通常の接続先(プライマリセッション)を優先してUPnPに対応します。 「セカンダリセッション」:セカンダリセッションを優先して UPnP に対応します。 「自動選択」:接続されているセッションを優先して UPnP に対応します。

2つのセッションが同時に接続されているときは、「通常の接続先」を優先 して UPnP に対応します。

5 設定が終了したら、[登録] ボタンをクリックする。

🌗 お知らせ

●「セッション選択」の設定を変更した場合は、UPnP機能をお使いになるコンピュータを再起動してください。設定変更後は、使用するコンピュータを再起動しないとUPnP機能が正しく動作しません。
 ● UPnP に対応しているのは、Windows® XP/Windows® Me です。